

広報

昭和54年

毎月1日

発行

NO.229



とうろい

新春を迎えたふるさと東栄（柿野より明神山を望む）



ふるさと東栄のみなさま、

昭和五十四年の新春を迎え

心からお祝い申し上げます。

町長 原 田 嘉 美

昨年頭に抱負を申し述べました事項のうち福祉医療面（老人医療年令引下げ、母子家庭医療）の充実。法務局東栄出張所（国）振草簡水施設の建設。

教育文化面では、中学校武道場、花祭会館などが完工し、また、現在手がけているものに奈根小改築、重度身心障害者収容施設（県）、東栄病院検査棟、高令者生産活動センター、第二次農構、新農構、第二次林構、国道一五一号線を始め、道路改良、治山、砂防、社会教育文化施設など、鋭意推進中であることをご報告申し上げます、新しき羊歳に於てこれらの結実を目指し、尚若干の新しき企画（老若男女対策、教育福祉の充実、農林商工振興方途等）も配慮したいと存じます。

選挙のとし、景気浮揚のとし、ふるさと見直しのとしとして、心をあわせ頑張ろうではありませんか。

☆なりやせんのち燃してテホへ舞う

（花祭会館しゅん工）

☆ヒルギとて真水塩水からみあい

（沖繩植物）

1月号

人口と世帯

12月1日現在

（ ）内は前年比

人	口6,548人(-102)
男	3,136人(-48)
女	3,412人(-54)
世帯数	1,821戸(+2)

（住民基本台帳+外国人登録）

新年によせて

東栄町議会議長 三二高 宏



明けましておめでとうございませう。新春を迎え、皆様方のご清福を心からお慶び申し上げます。

光陰矢のごとしと申しますが、昭和五十三年もきびしさの中にあつたたく過ぎ去つたような感じがいたします。

オイルショック以来の経済界不況の風は依然として衰えをみせず円高、企業不振、失業等々、特殊部分を除いて低迷を続けた年であり、また、政界に於きまして、日中平和条約の締結を始め、大方の子想に反した総裁予選の結果による福田・大平内閣の交替等々、国内情勢にも大きな変遷のあつた一年でありました。

こうした中であつて、東栄町におきましては、一般的な行政を始め、事業面につきましても順調な経過をたどつてまいりましたことは、誠に同慶に堪えないところであります。

明けて昭和五十四年は、前半四

年に一度の統一選挙の年に当ります。年頭早々一月十日告示の県知事選挙を始め、四月には県議会議員、町議会議員選挙と身近かな選挙が次々と執行されます。選挙に際しましては、よく候補者を見極め、正しく、明かす投票をするよう、お互いに心掛けたいものであります。また、町政のうえにも経済不況の影響をうけて、非常にきびしい年になることが予想されます。町の現況をみますと、近年

過疎化現象は鈍化し、青年層のUターン現象がみられるようになってまいりました。従つて若者が町に定着し、安定した生活が出来る要件、即ち、農林業経営の近代化働く場所の確保、道路網の整備等々、生産基盤の確立と、生活環境を整えることが、町の長期展望のうえで不可欠の課題であり、また一方、豊富な山林資源の公益的な機能を関係の地域や機関に十分認識していただき、この見返りとしての山村地域振興への施策を強く打出すことが、目下の急務であると確信するものであります。

こうした状況に対処する諸施策として、昨年に引き続き実施をいたしております農林構造改善事業、高令者活動センター、振草簡易水道新設事業、奈根小学校建設事業等も本年は相次いで完工する年で

あり、また、豊川水源基金による山村地域への見返り事業実施の第二次に当ります。それぞれの事業がその機能を十分發揮して、地域の発展、日常生活の向上、利便に役立つことを期待すると共に、これらの事業を基盤に、町産業の飛躍的な伸展を待望するものであります。

町議会も本年四月をもって任期満了を迎えます。昭和五十年四月以来四か年、議会一体となつて、

新春を迎えて

愛知県知事 仲谷 義明



県民のみなさま、あけましておめでとうございます。

昭和五十四年のさわやかな新春を迎えまして心からお喜び申し上げます。

顧りみますと昨年は、緩やかな景気回復傾向のなかで、円の急騰に象徴されますように、依然として業種間の景況にかなりの格差がみられ急激な景気回復には今なおきびしいものがあり、安定成長経済のもとでの価値観が模索されて

町執行部とは是非々々の立場の中にも、車の車輪の如く、常に住民福祉と町勢伸展に努力を傾注してまいりました。残された四か月間も新年度予算審議等を通して、従前にも増して頑張る決意でございます。各位のご支援に深く感謝申し上げますと共に、今後のご協力をお願い申し上げます。

終りに臨み、議会を代表して町民各位のご多幸を祈念いたします。ご祝辞といたします。

おります。まさに、時代の変遷期を思わせる年でございます。

このような状況の中で、県政も財政の健全性を保ちながら景気浮揚のための諸施策を最重点としてつねに先を見越した時代の変化に即応する施策により、県民生活の一層の充実に努めたのでございませう。すなわち公共事業の増大、中小企業への金融対策の拡充とともに、職業訓練制度の充実、婦人労働サービスセンターを設置するなど不況下における雇用の促進を重点的に努力いたしてまいりました。

さらには、県民サービスを向上するために地方機関の業務を強化するとともに、県民サービスコーナーの新設を図りました。また、福祉対策としては、老人医療費の無料化の拡大をはじめ、母子家庭医療費無料化の県単独実施と諸手

当の増額、介護人制度の強化、ボランティア基金の設立などきめ細かくて温い心の通つた施策を実施いたしてまいりましたのでございます。私は、つねに「物より心」「くま座の県政」をモットーとしてみなさまの要望に取り組みますとともに、将来を展望した意欲的な県政に心がけ、みなさまとともに歩む地域づくりに努めてまいりましたのでございます。

ここに迎えました昭和五十四年は、六百二十万県民のみなさま一人ひとりが将来に希望をお持ちいただける幸せて住みよい愛知県づくりの計画を県政運営の羅針盤とし、引き続き雇用対策を県政の最重点として、県民のみなさまが真に郷土愛に芽生え、心のかよう愛知県づくりの年といたしたいと考えているのでございます。

なかでも本年は、第三十回全国植樹祭、国際児童の記念行事等が行われます。さらには、名古屋オリンピックの誘致を進めます。うえで大きな期待が寄せられているIOCの理事会も開催が決まっているのでございます。このように国民的、国際的な行事が本県内で開催されます。県民の皆様のご協力とご支援によりまして、各行事が実りあるものにならんと念願いたしているのでございます。

昭和五十四年の年頭にあたり、県民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げますと共に、皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

とう え い

新年のご挨拶

愛知県議員 竹下 喜兵衛



新年あけましておめでとうござい
ます。昭和もすでに半世紀を越
えました。わが国の歴史の上に於
て昭和のこの年代程きびしかった

事はなかったと思いますが、現在
このような幸せな国民生活を送っ
ている国も少いといわれています。
激動する内外情勢が国の発展に
より辛いものであるよう折りた
いものであります。昨年は待望の
日中友好条約が国民的合意の内に
目出度締結せられました。「小異
をすて、大道につく」周恩来総理
の言葉を想います。また国内では
自民党の始めての総裁予備選挙に
よって内閣の交代が行われ、色々

の反響と示唆を与えました。
愛知県政も石油ショックの打撃
はうけましたものの、今後に充実
した発展が県民皆様のご理解とご
支援ご努力によって実現を期さね
ばならない新年であると思ひます。
殊に本年は天皇陛下をお迎えし
ての全国植樹祭を始め、国際記念
行事、全国へき地教育研究大会等
の開催として多彩な行事を担当
しますし、お正月早々の知事選等
もありません。豊かな自然、輝かし
い伝統と歴史のあるまち東栄町が
より発展へのあらためめの年であり
ますよう、皆々様のご健勝、ご多
幸を心よりお祈り申上げまして謹
みてご挨拶といたします。



住みよい地域社会づくりをめざし
諸施策を推進いたしてまいりまし
たが、皆様方の並々ならぬご協力
とご熱意によりまして着々とその
成果をあげることができ、これ一
重に皆様のご尽力のたまものとこ
こに厚くお礼申し上げます。また
ご同慶に存する次第であります。
しかし、一面からみまますと昨年
は政府の目標とした経済成長率も
意にまかせず、然も円の急騰によ
り経済は深刻な様相を呈し、不況
感に都会から農村へと波及するに
到ってまいりました。こうした困
難な環境の中にあつて、待望久し

皆さん、明けましておめでとう
ございませう。
輝やかしい昭和五十四年の新春
を迎え心からお喜び申し上げます。
昨年を顧りみますとき、郡内住
民の皆様福祉をひたすら願ひ、

かつた茶臼山高原道路の面ノ木、
茶臼山間が四月に開通し、郡内の
観光と資源の開発に大きく貢献す
るものと存じます。
また当該地域の持つ自然環境を、
生かした特産物の生産向上を目指
しての山村振興事業など郡内の産
業振興の一助となつたものと存じ
ます。この意義深い昭和五十四年
の春を迎え、当該地域の一層の発展
を期すべく過疎対策を重点に産業
の振興、林道治山の整備、生活環
境施設の整備などの促進に全力を
つとめさせていただきます。

今年、二月の知事選挙を皮切
りに統一地方選挙の年でもありま
す。県民としてきわめて身近かな
しかも重要な選挙でございますの
で、皆さん全員が投票に参加し、
代表者としてふさわしい立派な人

選こそ明日への町勢ひいては愛知
県勢の進展へと導くものと確信を
致すものでございます。
最後に皆様のご多幸を心から祈
り申し上げます。

平穏な新年を願ひて
愛知県警察署長 大嶋 春人



- ①安全で住みよい交通環境の確保
- ②悪質重要犯罪の検挙
- ③情勢に対応する万全な警備、警護、警備活動の徹底
- ④県民の日常生活を守る警察活動の徹底の四つを掲げて取り組むこととしております。当署としても、県警本部の方針をうけて、郡内の治安情勢に即した活動を精力的に展開する所存であります。これまで管内事情からみて「交通事故の防止」「盗犯の予防と犯人検挙」「少年の非行防止」を重点に皆様方の日常生活につながるの深い分野での活動に格別の努力を払いたいと考えております。

東栄町の皆様、明けましておめ
でとうございます。輝かしい昭和
五十四年の年頭にあたり、皆様には
ご家族お揃いでさわやかな新春
を迎えられたことと拝察し、謹ん
でお慶び申し上げます。昨年は景
気の回復に望みをかけつつも依然
変わりない不況が続き、治安面にお
いても全国的にはあれこれ重要事
件が続発し、誠に厳しいものがあ
りました。しかしながら当署管内
では、皆様の力強いご支援のお蔭
をもちまして平穩に過ごすことが
できました。皆様のふだんのご協
力に對しましてこの機会に私なら
びに六駐在所勤務員ともども心か
ら厚くお礼申し上げます。

愛知県警察は、今年の指標を「
信頼される警察」の確立とし、そ
ののための活動の重点としては、
念申し上げ、明るく豊かな郷土の
建設に変わらぬご理解と協力を賜
りますようお願い申し上げます。年頭
のごあいさつといたします。

ここに所感の一端を申し述べ、
東栄町の輝かしいご発展と、皆様
のご健康ご多幸を心からお祈り申
上げまして、年頭のごあいさつ
といたします。

※※※昭和53年度 上半期の財政状況※※※

一般会計予算・土地・建物

地方自治法と町の条例に基づいて先に公表した「町の財政状況」のうち昭和53年度一般会計の現況をお知らせします。

歳入

款別	予算対比%	予算と収入済額	
地方交付税	32	4億2,224万円	5億3,803万円
県支出金	27	1千664万円	4億6,654万円
町債	10		1億7,960万円
町税	8	9千79万円	1億3,500万円
国庫支出金	7	3千721万円	1億1,320万円
その他	16	1億6,542万円	2億7,270万円
合計	100	7億3,230万円	17億507万円

□ 予算額 ▨ 収入済額
□ 支出済額

歳出

款別	予算対比%	予算と支出済額	
農林水産費	27	4千620万円	4億6,346万円
教育費	18	1億9,903万円	3億1,068万円
民生費	14	9千563万円	2億2,945万円
総務費	10	7千95万円	1億7,622万円
土木費	9	3千614万円	1億4,482万円
衛生費	9	3千995万円	1億5,240万円
その他	13	7千988万円	2億2,804万円
合計	100	5億6,778万円	17億507万円

(注) 9月30日現在のものです。単位は万円です。

土地

合計	公有財産	普通財産	庁舎
234.945 m ²	155.164 m ² (学校、住宅、保育園などの用地)	74.915 m ²	4.866 m ²

建物

合計	公有財産	普通財産	庁舎
39.014 m ²	34.224 m ² (学校、住宅、保育園など)	3.278 m ²	1.512 m ²

町有林

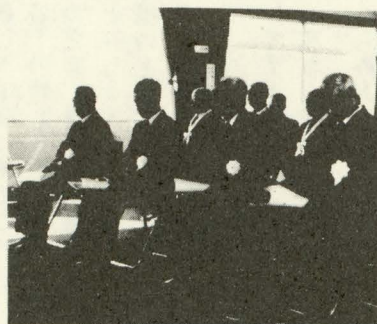
合計	大洞	御川内	加久保
133.4 ha	97.2 ha	32.7 ha	2.9 ha 三輪 0.6 ha

※昭和52年度末現在調べによる。

「産業・福祉功労」 佐々木 武夫氏(七六)町ならびに郡遺族会長として永年務めたほか、農協役員(十二年間)として町の産業発展に尽くされた。

「民生福祉功労」 杉野 譲氏(七一)二十一年余、町の民生委員を務めたほか、保護司としても住民の福祉に努力された。

「産業功労」 原 寿真司氏(七



十二月九日、午前十時より産業会館において町政功労者表彰式を行ない町長から表彰状と記念品を贈り、その功績をたたえました。

町政功労者表彰は町の表彰条例にもとづくもので、今回が五回目にあたります。この日、晴れの表彰を受賞された方は、永年にわたって町の産業、福祉などに功績のあった次の四名のかたがたです。

「一般功労」 井筒 正市氏(八〇)五十年余、養蚕の技術指導員として稚蚕の共同飼育などを普及し現在も地元の養蚕技術を指導され地域産業の振興に貢献された。

一) 振草村森林組合長を永年務め、林道開設、森林資源の保護、人工造林の拡充などに努力された。

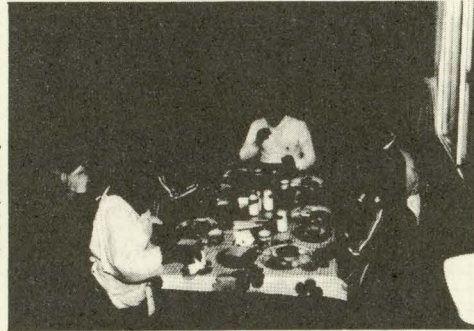
産業・民生福祉の功労者表彰式
十二月九日 産業会館にて式典

と う え い

御園小学校 学校給食優良校 として表彰

十一月十七日、愛知県中小企業センターで、第二十八回愛知県学校給食研究協議大会が開かれ、その席上御園小学校は優良学校として表彰されました。

当校では「地域に密着した栄養指導」をめあてに、親子給食を実施し、施設面の整備に心を配り、



たのしい親子給食のひとつ

給食指導に効果をあげ、今回の荣誉をうけられました。なおその研究内容は当日、第四分科会（栄養調理部会）で伊藤信教頭により発表されました。

業	回
農	あ
回	回
こ	こ
回	回

水田の冬おこしと土づくり

稲は、地力で取れといわれるように地力づくりは稲作の基本で、栽培法が変わった今日でも重要である。

冬の間水田を起しておくこと土壌改良には効果的で、耕うんによって土壌が乾燥し、乾土効果が増え、稲の根傷みが軽減される。さらに、雑草の種子や多年

生雑草（ウリカワ、ミズガヤツリ、クログワイなど）の塊茎は耕うんによって冬の低温と乾燥にさらされ、かなりの数が枯死し、発生を抑制することができるといわれる。また、ワラ、家畜ふん（牛ふん三トシ）なども施し、さらに粒状ケイカルを十アール当り二百〜三百kg合わせて施すと効果が高い。

とくに、砂質の老朽化水田や根腐れの著しい湿田には、ケイカル施用の効果はきわめて大きいので、冬期の農閑期に実施してほしい。

ともに学びスポーツの輪を広げよう 折田委員が発表

昨年十二月二日、蒲郡市民会館で体育指導委員の研究大会が、行われ本町折田委員が「ともに学びスポーツの輪を広げよう」というテーマで、東栄町の社会体育の現状について発表しました。

世の中がすすみ、生活が豊かになるにつれて人間の体力は退化しがちです。スポーツはからだを健康にするばかりでなく、精神をも健全にします。

新しい年を迎えるにあたって、体育指導委員一同は、東栄町の社会体育のより進展することを願っています。現存のスポーツクラブの活動をさかんにするばかりでなく、すべての人々にスポーツを、男性中心から女性スポーツの普及を、歩け歩け運動、ソフトボール大会の企画をねっています。

なお東海四県の大会では愛知、岐阜、三重、静岡の各地から千五百名の会員がつどい、東栄町は一人以下の町代表として、成果を発表し分科会での討論に話題を提供したものです。



発表する折田委員

粟代子ども貯蓄組合 優良「子ども銀行」に輝く

去る十月二十八日、粟代小学校子ども貯蓄組合が優良子ども銀行として、大蔵大臣と日本銀行総裁の連名による表彰に輝きました。

実感でわからせようと指導していただきます。貯金日を月二回に決め、集金と会計係が元帳に記入することや、自分たちの貯金した金の経過やどのようになっているかのために役立っているかを図式で勉強するなど活動が認められ、県内八校のうち選ばれ表彰されました。

天文台コーナー

今年初めての天文台だよりは、昭和五十四年の星ごよみを紹介しましょう。

まず日食と月食について、昨年は九年ぶりに起った部分日食と、皆既月食が二回みられるというにぎやかな年でした。さて今年、日食は見られませんが、三月十四日の明け方と、九月六日の日没後すぐに月食が見られます。特に九月六日の月食は皆既月食で、日没後すぐに月が欠け始め、終りが九時半頃ですから、小さいお子さんでも見ることができでしょう。

もう一つの話題は、土星の環が消えてしまうことです。土星の環をもった星としてよく知られていますが、土星本体の大きさは地球の直径の十倍、環は二十七万キロで地球の直径の二十三倍もの大きさです。土星は地球と同じく、太陽を中心に回っている太陽系の惑星の一つです。そして木星と同じく地球よりもずっと遠くにあり、地球と太陽との距離の十一倍にあたる十二億キロも離れています。

その土星の環は地球に対し約二十七度の傾きを保ちながら、約三十年で太陽の回りを一周しています。そうすると十五年に一度は、土星の環をま横から見ることになり、その時にはどんな大きな望遠鏡で見ても、土星の環は見えないようです。それが十月二十七日前後に起こるはずですが、環のない土星はどんな姿でしょうか。

とうえい

屋外広告物の許可

地域が拡大

広告物は、ある面では街を活気づけるものでありますが、無秩序に表示されずと街の美観をそこなうばかりではなく、ときとして人に危害を与える恐れがありますので、愛知県では、愛知県屋外広告物条例により、禁止地域（広告物の表示を原則的に禁止する地域）禁止物件（広告物の取り付けを禁止する物件）および許可地域（広告物の表示に際して許可を必要とする地域）を定め、必要な規制を実施しておりますが、情報化時代と言われるように、最近の広告物の増加は著しいものがあります。

そこで、これらに対処し県土美化を図るため、次の地域が十一月一日から新たに屋外広告物の許可地域となりましたので、これらの地域において広告物を表示する場合は、町長の許可を受けてください。

◇一般国道（一五一号線）の路端から1kmまでの区域。
（町内関係分のみ）
なお、詳細は愛知県設置事務所総務課または、役場建設課まで問合せください。

「女性はいつまでも若く、美しく、長く生きたい」この気持は誰にもあることと思われ

新春講演会

1月31日

ドクトル・チエコ先生を迎えて

生活環境の変化とともに、婦人康管理は一層大切なこと

とでありながら、日々にお忘れがちではないでしょうか……。今一度自分で診断してみましよう。今回、婦人の方を対象に健康管理についておもしろく、わかりやすくお話をします。ドクトル・チエコ先生を招き講演会を開催いたします。みなさんが大多数おいでください。

講師 医学博士ドクトル・チエコ
演題 「あなた自身の健康カルテ」
日時 昭和五十四年一月三十一日
午後一時三十分
場所 産業会館三階ホール
主催 東栄町商工会

年末調整はお済みですか

商工会では青色申告者を対象に事務処理の指導をおこなっています。お気軽にどうぞ。

期間 1月5日～10日まで
場所 東栄町商工会

母と子の検診と相談

マザークラス
妊婦検診

○日時 1月18日（木）
午後1時～2時半マザークラス
午後2時半～4時 妊婦検診

○テーマ 「妊娠中の生理と注意」

○場所 産業会館2階保健室

○対象 町内全妊婦

○費用 無料

乳児検診
母親検診

○日時 1月25日（木）
午後1時～3時

○場所 産業会館2階保健室

○対象 昭和53年1月、3月、5月、7月、11月生まれたお子さん。2カ月児と1歳児をお持ちの母親。

○費用 無料

○母子手帳を持参ください。

今月のスポーツクラブ練習日

○婦人バレーボールクラブ
13、20、27日の土曜日
午後7時30分より
東栄中学校体育館

○卓球クラブ
13日、20日の土曜日
午後7時30分より
旧東栄中学校講堂

藤田氏 正幸 71歳 義男 住居
仲田氏 裕紀 耕作 本郷
堀田氏 美保子 政巳 三輪
和田氏 雅之 富夫 住居
よるこび 出生児 保護者 住居

戸籍の窓口

十一月分受付

ふるさと歌壇 互選首

十一月詠草歌 第二〇一回

よろこびの朝を清しくゆれやまぬ吾より高し芙蓉の花は
秋たけて日射強けき庭先のピラカンサスは光りて赤し
穂すすきが風に揺れいる細き道買物終えてベタルも軽し
軒先に大根つるし柿つるし井戸水ぬくし今朝の大霜
秋空にとどろく号砲体育祭聖火ランナーグランドに入る
青き空に梢を伸ばし山茶花は綻び初めぬ朝の陽の中
南天に寄り添って立つ梅もどき紅色競ふ晩秋の庭
コバルトの空と海との広がり心の底の悩み消えゆく
鈴川 三重
原田 芳子
村松 治代
村松 満寿乃
仁木津 美恵
金指 節子
伊藤 静
内藤 すすへ